禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B47

「中央職業能力開発協会編」

令和５年度 技能検定
２級 家具製作 学科試験問題
（家具手加工作業）

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   （1） 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   （2） 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   （3） 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   （4） 試験開始の合図で始めてください。
   （5） 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   （6） 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   （7） 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   （8） 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   （9） 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　ハイバックチェアとは、背もたれが高く、頭が隠れる形式のいすをいう。

2　ノックダウン家具は、分解及び組立てができない。

3　日本産業規格(JIS)によれば、寸法の単位は、原則としてセンチメートルで表す。

4　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、寸法記入方法のR15とは、半径が15mmであることを示す。

5　電気回路において、電気抵抗が一定の場合、電流を多く流すためには、電圧を低くする。

6　労働安全衛生法関係法令によれば、導電性の高い場所において使用する移動式及び可搬式の電動機械器具を使用するときは、電動機械器具が接続される電路に、感電防止用漏電しゃ断装置を接続しなければならない。

7　騒音規制法関係法令において、一部の木材加工機械は、規制対象となっている。

8　労働安全衛生法関係法令によれば、手押かんな盤は、刃を取り替える際にかんな胴が回転することによる危険を防止するため、かんな胴を固定するための装置を備えているものでなければならない。

9　酢酸ビニル樹脂エマルジョン接着剤は、ユリア(尿素)樹脂接着剤よりも耐水性が良い。

10　交錯木理の材は、柾目面にならい目と逆目が交互に現れる。

11　日本における木材の天然乾燥において、平衡含水率は、年間平均して20%以下にはならない。

12　木材の乾燥では、木材の厚みが厚いほど乾燥にかかる時間が長くなる。

13　反り台かんなと外丸かんなは、同じ用途に用いられる。

14　かんなの刃の仕込み勾配は、硬材を削るときほど勾配を小さくするとよい。

15　基準面に対して直角な線を引くときは、スコヤを使用する。

16　角のみ盤のきりは、箱のみの先端から、1mm程度出す。

［A群（真偽法)］

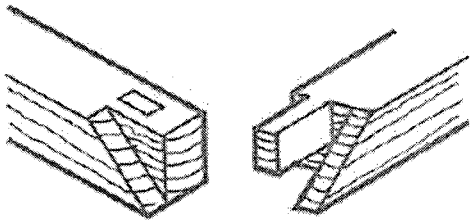
17　自動2面かんな盤とは、工作物の上下面を同時に切削し、主に厚さを決めるかんな盤をいう。

18　多軸モルダでは、3面以上の加工はできない。

19　留め接合において、材が乾燥収縮すると、留先が開く。

20　曲げ木は、一般に、加工材を蒸煮(じょうしゃ)又は煮沸(しゃふつ)して行う。

21　次図は、上端留めほぞ接ぎ(留め形三方胴付きほぞ接ぎ)である。



22　塗装作業において、目止めをするのは、素地を平滑にし、塗料の吸込みを少なくするためである。

23　サンディングシーラーは、研磨材の名称である。

24　エナメル仕上げは、不透明塗装といわれ、下地が見えない仕上げとなるため、材質感を活かす仕上げには適さない。

25　セラックニスは、ポリウレタン塗料よりも耐水性に優れている。

［B群（多肢択一法）］

1　高さ70cmの食卓で成人が使ういすの座面の高さとして、適切なものはどれか。

イ　48～51cm
ロ　40～43cm
ハ　32～35cm
ニ　27～30cm

2　家具類を機能的分類すると、人体系家具、準人体系家具及び収納系家具の3つに大別できるが、これらに属さないものはどれか。

イ　文机（ふみづくえ）
ロ　衝立（ついたて）て
ハ　座いす
ニ　違い棚

3　日本産業規格(JIS)によれば、図形の中心を表す線として、正しいものはどれか。

イ　太い実線
ロ　細い二点鎖線
ハ　細い一点鎖線
ニ　波形の細い実線

4　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図の「木材及び木造壁」の材料構造表示記号のうち、合板の表示記号として、正しいものはどれか。



イ　　ロ　　ハ　　ニ

5　次の物質のうち、絶縁体はどれか。

イ　金
ロ　大理石
ハ　銀
ニ　アルミニウム

6　電動機(モータ)に関する記述として、誤っているものはどれか。

イ　直流と交流がある。
ロ　日本で使用されている電動機(モータ)は、4極式のみである。
ハ　三相電源の3本の線のうち、2本を入れ替えると回転方向が逆になる。
ニ　回転数は、50Hz(ヘルツ)と60Hz(ヘルツ)では異なる。

［B群（多肢択一法）］

7　大気汚染防止法関係法令で定めている特定物質に該当しないものはどれか。
　イ　二酸化炭素
　ロ　メタノール
　ハ　ベンゼン
　ニ　ホルムアルデヒド

8　グラインダの使用に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　ホイールには、最大周速度が明記してあるので、この範囲内で使用する。
　ロ　刃物を平らに研削するには、平形ホイールの側面を使用する。
　ハ　研削作業を行うときには、必ず保護眼鏡を着用する。
　ニ　ホイールを新たに取り替えた時は、3分間以上試運転させる。

9　家具用金物の用途に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　丁番類は、開き戸や折りたたみ戸の吊元に使用する。
　ロ　引き手類は、引き出しや引き戸の手掛けに使用する。
　ハ　錠(鍵)類は、他人が自由に開けては困る引き出しや扉に使用する。
　ニ　ねじこみ式の棚受けだぼは、固定棚の接合に使用する。

10　樹木の成長と無関係な木材の欠点はどれか。
　イ　胴打ち
　ロ　あて
　ハ　入皮
　ニ　死に節

11　木材乾燥の効果(利点)に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　曲げやすくなる。
　ロ　狂いが少なくなる。
　ハ　接着性が良くなる。
　ニ　塗装性が良くなる。

12　次ののこぎりのうち、突き止まりの小穴溝の加工に使用するものはどれか。
　イ　回し挽きのこぎり
　ロ　胴付きのこぎり
　ハ　両刃のこぎり
　ニ　あぜ挽きのこぎり

13　かんなに関する記述として、誤っているものはどれか。
　イ　南京かんなは、棒材の曲面削りに用いられる。
　ロ　切り面かんなの刃形は、平らである。
　ハ　溝かんなには、右勝手と左勝手がある。
　ニ　わき取りかんなは、幅の狭い溝の側面を削るかんなである。

［B群（多肢択一法）］

14　刃物を上下に往復運動させることによって挽き抜く電動工具はどれか。
　イ　電動ルータ
　ロ　電動丸のこ
　ハ　チェーンソー
　ニ　ジグソー

15　丸のこ盤のほぞ取り装置による、ほぞの縦挽きに関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　丸のこの軸心と加工材の高さの中心を同じにする。
　ロ　丸のこと定盤の隙間を大きくする。
　ハ　丸のこには、のこカバーを付けて加工する。
　ニ　基準面は、案内定規の面に当てて送る。

16　文中の(　　)内に当てはまる語句として、正しいものはどれか。
　手押しかんな盤で板材を平らに削る場合、板の後端部がしゃくられるように削り取られるときには、(　　)を同じ高さに調整する。
　イ　後(先)テーブルの高さと前(手前)テーブルの高さ
　ロ　前(手前)テーブルの高さと刃先回転円の高さ
　ハ　後(先)テーブルの高さと刃先回転円の高さ
　ニ　案内定規の位置と刃先回転円の高さ

17　手押かんな盤で板材を削る場合、ナイフマークに影響しないものはどれか。
　イ　かんな胴の直径
　ロ　材の硬さ
　ハ　材の送り速度
　ニ　主軸の回転数

18　サンダの種類と仕上げ部位の組合せとして、適切でないものはどれか。

	(サンダの種類)		(仕上げ部位)
イ	エッジベルトサンダ	・・・	溝の底仕上げ
ロ	スピンドルサンダ	・・・	曲線状の木端仕上げ
ハ	ワイドベルトサンダ	・・・	平面仕上げ
ニ	ドロワーサンダ	・・・	引出しの側板、幅寸法決め

19　平面切削における逆目ぼれの防止について、誤っているものはどれか。
　イ　すくい角は、小さい方が減少する。
　ロ　切込量は、大きい方が減少する。
　ハ　二枚刃かんなは、一枚刃かんなよりも防止できる。
　ニ　繊維の方向をならい目に切削する。

［B群（多肢択一法）］

20　加工材の印に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　仮組みで行う合印は、組立てが能率的になる。

ロ　勝手墨を記すときは、材の木理を考慮しなくてよい。

ハ　基準面に印をする筆記具は、しみこみやすいものは避ける。

ニ　はぎ合わせ接ぎの合印は、削り面がわかりやすくなる。

21　文中の(　　)内に当てはまる語句として、正しいものはどれか。

角材と角材の接合のうち、接合部に木口の見えない相欠き接ぎは、(　　)である。

イ　かね形相欠き接ぎ

ロ　T形相欠き接ぎ

ハ　十字相欠き接ぎ

ニ　あり形相欠き接ぎ

22　家具の構造に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　ソリッド(むく)の甲板に吸い付き桟を取り付けるときには、接着剤を使用して固定する。

ロ　小いすの前脚上端と台輪のほぞ接合には、二方胴付きほぞよりも三方胴付きほぞの方が適している。

ハ　フラッシュ(中空心)構造では、他の部材の取付け位置に心材を入れる。

ニ　框組の内回りに複雑な面取り加工する場合は、面腰ほぞ接ぎが適している。

23　次のうち、天然木化粧合板(うす突き)の仕上げの研磨布紙の粒度として、適切なものはどれか。

イ　P40

ロ　P80

ハ　P160

ニ　P320

24　家具の接着及び組立てに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　接着剤は、胴付き面まで塗布するとよい。

ロ　角度やねじれの調整は、接着剤が硬化した後に行う。

ハ　組立後の余分な接着剤は除去する。

ニ　硬化剤を混合した接着剤は、可使時間に注意する。

25　塗装表面にブラッシング(白化)が発生する原因として、正しいものはどれか。

イ　塗膜内の気泡

ロ　高温多湿での乾燥

ハ　上塗りと下塗りの塗料の組合せ

ニ　多量の塗料の塗布